

水機構ニュース

「水機構ニュース」では、水資源機構からの最新ニュースを中心に、水にまつわるさまざまな情報をお届けします。



●小石原川ダム（福岡県）

小石原川ダム建設事業

完了式を開催しました！

福岡県朝倉市で進めていた小石原川ダムの建設事業完了式を三月二十八日に開催いたしました。式典は、感染症予防対策を十分に行ったうえで、規模を縮小し、関係者約百二十人に参列していただきました。

長きに亘り小石原川ダムの建設事業にご理解ご協力をいただきました。誠にありがとうございました。

小石原川ダムの湖名は、一般公募により「令和あさくら湖」と命名されました。



感謝状の贈呈
(小石原川ダム水没者対策協議会会長へ)



ダム湖畔にある郷愁之碑



記念碑の除幕



出席者によるテープカット



金尾理事長挨拶

小石原川ダム



水調節、水道用水の供給、流水の正常な機能の維持を目的としており、既設の江川ダム、寺内ダムに小石原川ダムを加えた三ダムを総合的に運用することによって、限られた水資源の有効利用を図ります。

現在、試験湛水を行っているところであり、二〇二一年五月二十日洪水時最高水位（標高三百五十三メートル）に到達しました。引き続き、ダム及び貯水池の安全性を確認していきます。



小石原川ダム管理所 HP は
こちらから



読者の声

読者の皆様から寄せられた
「水とともに 2021・春号」へのご意見・ご感想を紹介します

年表が非常に見やすく、分かりやすいと思いました。さらに、職員を守ることで社会を守るという内容についても読みごたえを感じました。
(特集 2020水機構ダイジェスト)

(30代・女性)

気候変動への適応について世界の動きと自分にとって身近な水機構の対応を知る好機となった。
(トピックス 水資源機構初のSDGs債を発行)

(60代・女性)

水機構ニュース淀川水系川上ダム(三重県)タワークレーン1号機クライミングと350tクローラクレーン始動の仕組みが勉強になりました。

(40代・男性)

施設見学やモニターツアーが大好きなので臨場感のあるこれはテンションが上がりました!ベストシーンが詰まっていますね。これは拡散したいです!!(特集 おうちで楽しむ施設見学)

(40代・女性)

実際に1泊2日の旅をしているかのような企画であると感じ、違う観光地域での旅にも適用できると思います。連続企画としてもよい内容だと感じました。
(トピックス 水の里に出会う旅)

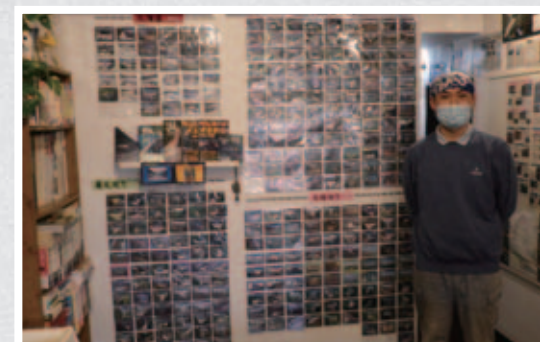
(50代・女性)

コロナで1年間出かけることが少なくなり、パッチャルな情報が多くなった。やはり、実際にその場を訪れて確かめてみたいという気持ちがあるので、それを刺激するような広報誌にしていただけると嬉しい。

(50代・男性)



麺屋 西陣



店主 宮崎邦彦さん

店内には宮崎さんとお客さんが集めたダムカードがびっしり…!

ダムカードを持って行くと150円引きになる嬉しいサービスも。(全国どのダムカードでも可ですが、できればここに飾っていないカードだと嬉しいそうです)

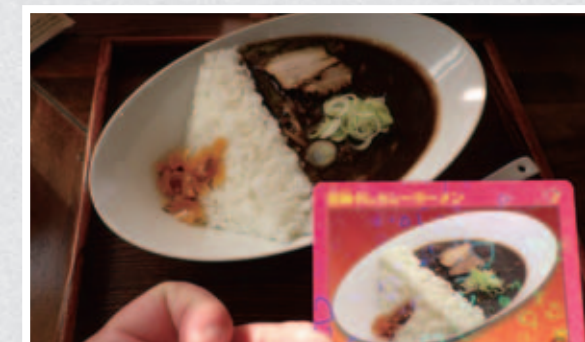
利根川水系

●千葉用水総合管理所(千葉県)

ラーメン店なのにダムカレー!?

千葉県習志野市「麺家 西陣」を取材しました!

千葉県習志野市の「麺家 西陣」は、ラーメン店なのにダムカレーを提供しています。お店に近い水資源機構の大和田機場をモチーフにした「大和田機場カツカレー」の他、五種類ものダムカレーがあり、名物はダムカレーとラーメンがコラボした「ダムカレーラーメン」です。店主の宮崎さんによると、西陣のダムカレーはラーメンスープをベースとしており、その開発にはカレーの水分量やライスとカレーの比率、お皿の形状など苦労を重ね、試行錯誤の末、三年の歳月をかけて完成したとのこと。
宮崎さんのこだわりが詰まったダムカレー、是非一度ご賞味ください!



名物 ダムカレーラーメン

ダムカレーの提供は14時から。
マニア垂涎(!?)のダムカレーカードも手に入ります。



大和田機場カツカレー

大和田機場は千葉県八千代市に位置する機構施設であり、宮崎さんは同市のご出身。宮崎さん「幼い頃から親しんできた川が「ナガエツルノゲイトウ」の繁殖で大変なことになっていることを機構の機関誌「水とともに」で知り、環境保全の推進を応援する思いで作りました」
※ナガエツルノゲイトウ：南米原産の水辺に繁殖する植物で、繁殖力の強い特定外来生物

取材メモ

大和田機場カレーにのせるネギは、ナガエツルノゲイトウを表現しており、当初はネギの輪切りでしたが、実際に現地を確認したうえで、線切りに変更したようです。大和田機場カレーに付いてくるダムカレーカードの写真のネギも、昔のカードは輪切りで新しいカードは線切りになっています。

また、雨の日には「放流」を表現している福神漬けも多めに乗せているとのこと。店主のダムカレーに対する想い、細部に及ぶこだわりを感じることができました。

(千葉用水リポーター 本村太志)

本号の主なご紹介施設

表紙 P21 福岡県:小石原川ダム
水機構ニュース

P16 埼玉県:武蔵水路
首都圏を支える武蔵水路
豪雨による浸水被害から地域を守る

編集後記

表紙・水機構ニュースでご紹介した小石原川ダムですが、建設事業完了式に広報課も取材に行ってきました!当日はまさかの土砂降り、事業完了式が終わると雨もあがりました。これは恵みの雨…だったんでしょうか。

さて、四月からは広報課も新体制!今後も楽しく役立つ「水とともに」をお届けするため精進してまいります。次号の秋号もお楽しみに。